

ご自由にお持ち帰りください

さくらだより



SAKURA

日本医療機能評価機構認定



健・康・通・信

さくら病院の理念

愛の心と確かな医療技術を以って社会に奉仕する。

Vol. 55



院長
江頭 啓介

さくら病院は1983年(昭和58年)の開設以来、地域の皆様に信頼して頂ける医療を提供し、生活の安心を支える事を目標に職員一同一致団結して取り組んでまいりました。患者、ご家族様のおかげでここまで育てて頂いたことに対しまして心より御礼を申し上げます。しかし開設後34年が経過しまして施設の老朽化や狭隘化が目立ち、利用者の皆様にご不自由をお掛けするようになってまいりました。また社会の変化や医療の進歩に伴い、病院医療に求められるものも時代と共に大きく変化してまいりました。この様な状況に鑑み、さくら病院はこの度、旧所在地より約100mの場所に新築移転致しました。

我が国では団塊の世代が後期高齢者となり、高齢化のピークを迎える2025年に備え、2つの基本政策で医療介護提供体制の再構築が勧められています。1つは住み慣れた場所で、医療・介護・予防・住まい・生活支援等のサービスを切れ目なく提供する為の地域包括ケアシステムの構築です。そしてもう1つは地域医療構想の策定、これはすなわち住民の皆さんの生活圏での医療機能を分析して過不足を是正すると共に、病院の機能を明確にして病院相互の連携を図り、病院医療の質と量を地域の行政、医療関係者、住民で考え決めて行こうという政策です。この2つの政策はどちらも住民の皆さんが住み慣れたところで安心して在宅医療も含めた医療を受けることが出来る仕組みを作ろうというものです。新さくら病院は変化する社会と医療環境にも対応して、地域の皆様の生活を医療面でしっかりとお支え出来るよう改革に努める所存です。どうかこれからも宜しくお願い申し上げます。

館内のご案内



屋上庭園

デイルーム



展望浴室

さくらユニット

新しい建物は本館と別館に分かれ、3階の連絡通路でつながっています。外来には内視鏡センターと高機能の画像診断装置を設置し、充実した検査設備を整えました。

本館屋上には庭園があり、大変見晴らしが良く油山を一望する事が出来ます。どのフロアにも明るい陽射しが入る様工夫され、広々とした落ち着いた雰囲気になっています。



病室 (4人部屋)



リハビリテーション室



X線・CT室

本館

FLOOR GUIDE

フロアガイド(全館図)

別館



駐車場のご案内

新さくら病院の駐車場は「本館地下駐車場」・「第2駐車場」の二ヶ所になります。

■本館地下駐車場(24台)

駐車場入口にゲートはありません。
満車の場合は、満車表示が出ますので進入はご遠慮ください。

■第2駐車場(7台)

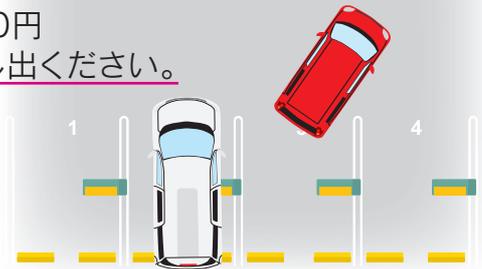
病院建物東側の駐車場です。

■料 金

外来患者の方:最初の3時間迄/無料、以後1時間毎/100円
→サービス券をお渡ししますので、会計の際にお申し出ください。
外来患者以外:最初の30分/無料、以後1時間毎/100円

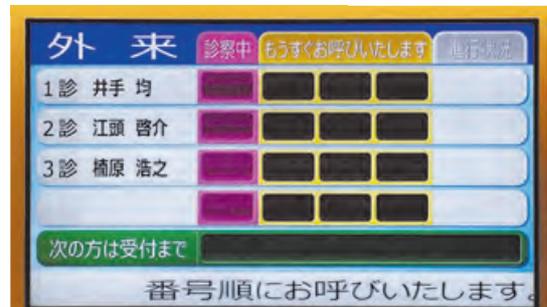
✳️身障者専用駐車場(1台)

正面入り口横の駐車場です。
身障者の方専用の無料スペースになります。



外来呼び出しについて

診察室へのご案内が**電光掲示板**に変わります。
お名前ではお呼びいたしませんので、当日受付
番号をご確認の上、診察室へお入りください。



電子カルテ を導入しました!

当院では、医療サービスの向上とより安全な医療提供を目的として、平成28年11月26日(新病院移転日)から電子カルテを導入いたしました。

電子カルテの導入により、情報伝達や情報共有がスムーズになり、待ち時間の短縮につながったり、誤認防止にも寄与するものと考えております。また、検査結果や画像などを見やすい状態で簡単に表示させることができるため、患者さまに解りやすく説明することができるようになるなど、サービスの向上にもつながると考えています。

電子カルテの稼働に際し、旧来の流れとは違う部分があったり、職員が不慣れな点等があり一時的に時間がかかってしまう場合もあるかもしれませんが、より一層の医療サービスの向上に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い致します。



部署
紹介

診療情報管理課

診療情報管理課は診療情報管理士2名で業務を行っております。

診療情報管理士と聞いてどのような業務をしているかイメージはないかと思いますが、主な業務としては以下の通りとなっております。

①「診療録の管理」

患者様の診療録の管理を院内でルールを決め、診療録を使い易くするよう取り組んでいます。

②「情報の管理」

患者様の診療情報をコード化しデータベースを構築する作業を行っております。

③「情報の活用」

構築されたデータベースから必要な情報を抽出・加工・分析等を行っております。

②③の業務を行うことは院内だけではなく、国や地方自治体、他医療機関に対し情報を滞りなく提供できるよう対応しております。

今後10年の間に都市部を中心に高齢者が大きく増加し、肺炎や脳卒中など高齢者に多い病気が増加していくと予想されます。こういった情報も各医療機関が国や地方自治体に情報を提供することで分かることであり、当院でもそのためのデータベースを構築する作業を当部署で行っています。

直接患者様と接する機会がない部署ではありますが、患者様と直接接する医師や看護師、多職種をサポートできるよう今後も取り組んでいきます。



第3回 さくら交流会

開催日時 2016年9月14日(水)

当院では、患者さんやご家族が地域の中で安心して療養や生活が送れるように、より良い地域連携を目指し、一昨年より近隣のケアマネジャーさんや施設の方々との多職種による交流会を開催しています。

今回は、地域包括ケアシステムの中で病院として果たすべき役割を再確認することを目的として、当院の位置する地域である城南第3いきいきセンター圏域にある施設のスタッフやケアマネジャー、訪問看護ステーション、ヘルパー事業所などの方を対象にお招きし、31名の方に参加していただきました。(院内39名参加)交流会



のテーマとして、「ケアマネジャーが病院に望むこと」と題し、“医療法人社団誠仁会 ケアセンターめおといわ松山介護事業部”次長 井本ひろみ氏を講師としてお招きし講演していただきました。講演のなかで、「病院の中では患者さんであっても家に帰ると生活者であり、退院後の生活のイメージを持って援助してほしい」との話があり、当院のスタッフも普段気づきにくい点に気付かされました。早期に入院前の生活状況や退院後に望む生活を目標としてケアにあたりたいと思います。講演の後、グループディスカッションが行われ、普段なかなか話す機会がない方の貴重な意見や要望が聞け、オープンな情報交換ができました。今後も引き続き地域の方々とのつながりを大切にした患者様中心の医療を目指していきます。

新任ごあいさつ



医師 柳田 賢一郎

10月から前任の鈴山先生に代わって、福岡大学病院総合診療部より派遣となりました柳田賢一郎と申します。

総合診療は循環器科や消化器科等のような医療における診療科のひとつです。専門化や細分化された現代医療の中で、特定の臓器や疾患に限らず、その患者さん一人を多角的に診療する部門です。患者さんの症状の訴えから病気を鑑別、診断、治療していくことを専門としており、大学では様々な領域の患者さんの診療や、救急医療、小児科プライマリ診療などを学んで来ました。総合診療は大きく2つに分けられ、大学病院などで他科から原因不明な症状や病態に関して相談を受け共に診療をする『病院総合診療』、さくら病院や開業医の先生方が担っているような『プライマリ・ケア、家庭医』の領域に分かれます。さくら病院で往診などにも従事するようになり、日々良い勉強をさせて頂いています。この期間を実りあるものにできるよう努力していく所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

～敬老の集い～



ホスピコート長尾では、9月20日(火)に“敬老の集い”を開催いたしました。

この時の入居者数は34人(女性28人、男性6人)、計23人の入居者の皆様が参加されました。余興の原西ボランティア会・有田まちおこし会の皆様(ボランティア)による三味線演奏では、一緒に歌を口ずさんだり、曲を聴きながら涙したり、お腹を抱えて笑った

りと、普段の生活とは違った一面もうかがい知ることが出来ました。また、デイサービススタッフによる日舞(百歳音頭・ちゃんちきおけさ)では、自宅での自己練習の成果がみられ、不揃い感はあるながらも真剣にご覧いただきお楽しみいただけたようです。入居者様全員に、紅白のお饅頭とハンカチを記念品とし、米寿・卒寿をお迎える計4人の方々へは、職員のメッセージ入りの色紙をプレゼントし、喜んでいただくことができました。来年も多くの皆様とより一層の感動ある“敬老の集い”を目指したいと思いを。



10月
19日(水)

いきいき公開セミナー

テーマ:終活について

～最期をどのように迎えたいですか～

緩和ケア認定看護師 竹山 美穂

今回は終活の最期の療養場所の選定(主に緩和ケア病棟)についてお話しさせていただきました。

身辺整理、葬儀、遺産のことについては終活で取り上げられていますが、最期の療養場所の選択についてはまだまだ終活として考えることが少ないと思います。

また、近い将来がんで亡くなる人は3人に1人、認知症になる方は5人に1人とされています。そのような中で最期の療養場所を選択することが難しくなります。

緩和ケア病棟はまだまだ死を迎える場所としてのイメージが強いですが、自分らしく最期まで生きる場所です。自分の人生ですので今のうちから家族と話し合い、最期の療養場所を決めておかれると良いと思います。



こんにちは!

医療連携相談室です。 どうぞお気軽にご相談ください。

医療連携相談室では、患者様・ご家族からの様々なご相談を承っています。

例えば、当院への入院のご相談・退院後の生活に対する不安・介護サービス等社会資源のご紹介・経済的な問題についてなど、一緒に考えさせていただいています。

また、患者様へ適切な医療が提供できるよう、地域の診療所や病院・施設・在宅サービス事業所等との連携に努めています。

どうぞお気軽にお声かけください。

医療連携相談室

TEL 092-864-1245 (新設しました)

FAX 092-864-1213

担当者 医療連携相談室長

江頭省吾

療養支援看護師

井上富士子

医療ソーシャルワーカー

小川美和・松山章子・橋迫千佳・川口康子



相談受付

平日: 午前9:00~午後5:00

土曜日: 午前9:00~午後12:30

外来診察表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	第1診察室	江頭 芳樹 総合内科	江頭 芳樹 総合内科	江頭 芳樹 総合内科	天野 角哉 内科/消化器内科	江頭 省吾 内科/循環器内科	早田 哲郎 内科/消化器内科
	第2診察室	堀端 智子 内科/消化器内科	村上 修二 内科/診療内科	岩崎 敬雄 リハビリテーション科	江頭 啓介 総合内科	江頭 啓介 総合内科	江頭 啓介 総合内科
	第3診察室	楠原 浩之 内科/消化器内科	王寺 恒治 内科/消化器内科	秋満 俊介 内科/循環器内科	西本 好徳 内科/消化器内科	王寺 恒治 内科/消化器内科	井手 均 糖尿病内科
	第5診察室		矢野 祐依子 循環器内科	天野 角哉 内科/消化器内科	佐々木 朝矢 循環器内科	古屋 陽子 内科/消化器内科	柳田 賢一朗 総合内科
	第6診察室						
	第6診察室						
午後	第1診察室	古屋 陽子 内科/消化器内科	江頭 省吾 内科/循環器内科	佐々木 秀法 腫瘍血液内科	柳田 賢一朗 総合内科	堀端 智子 内科/消化器内科	
	第2診察室	村上 修二 内科/診療内科	西本 好徳 内科/消化器内科	林 優佳 神経内科	江頭 啓介 総合内科	江頭 啓介 総合内科	
	第3診察室	秋満 俊介 内科/循環器内科	島津 麻理子 糖尿病内科	王寺 恒治 内科/消化器内科	河野 智愛 糖尿病内科	秋満 俊介 内科/循環器内科	
	第5診察室		山崎 繁通 消化器外科	佐々木 靖 循環器内科		中園 智美/乙成 淳 心療内科	
	第6診察室				楠原 浩之 内科/緩和ケア内科		
	第6診察室						
専門外来 (予約制)	午前		村上 心療内科 矢野 循環器内科	岩崎 リハビリ外来	佐々木 朝矢 呼吸器内科		井手 糖尿病外来
	午後	川添 神経内科 村上 心療内科	島津 糖尿病内科	佐々木(秀) 血液・腫瘍外来 佐々木(靖) 循環器外来(1階2階)	楠原 緩和ケア外来 河野 糖尿病外来	安部 脳神経外科 中園/乙成 心療内科	

病院までの交通アクセス

- 地下鉄七隈線/福大前下車1番出口より徒歩10分
- 都市高速/堤ランプより車で3分
- 車/天神より約30分(本館地下に専用駐車場があります)
- バス/西鉄バス(さくら病院前バス停下車)の場合
 - 天神方面より: 協和ビル前のりば片江(当行).....13番
 - 西鉄大橋駅より:外環700番
- 西鉄バス(西片江一丁目バス停下車)の場合
 - 天神方面より: 警国神社・三越前のりば片江(当行).....114番
 - 協和ビル前のりば片江(当行).....12・140番
 - 西新・飯倉方面(脇山口)より:95番
 - 博多駅方面より: 博多駅前のりば片江(当行).....16番
 - 博多バスターミナル片江(当行).....12・114番
 - 桧原・片江方面より:6・12・16・95・114・140番



医療法人社団 江頭会 さくら病院 サービス付き高齢者向け住宅 社会福祉法人 桜花会 社会福祉法人 桜花会 社会福祉法人 桜花会
 在宅医療介護センターさくら ホスピコート長尾 ライフケア大手門 特別養護老人ホーム ライフケアしかた ライフケア柏原

〒814-0143 福岡市城南区南片江6丁目2-32
 TEL092-864-1212 FAX092-865-4570 E-mail:info@sakurahp.or.jp
 ホームページ: http://www.sakurahp.or.jp/

直通TEL 1内科 092-872-5611
 事務所 092-801-7386 2内科 092-872-5612
 ユニット 092-872-5615 3内科 092-872-5613